

やまだ

物語

山田町から
きずな再発信

2014年
vol. 5



巻頭インタビュー
やまだまち漫遊
マブリットキバさん



山田町×コブシスト
阿部友里香さん
ソチ・バラリンピック日本代表

山田町立大沢小学校6年生のみなさん
山田町立大沢小学校



観光

2014年(平成26年)3月11日発行 岩手県新生やまだ商店街協同組合 〒028-1341 岩手県下閉伊郡山田町八幡町12-9 TEL&FAX:0193(77)3732 http://www.facebook.com/shinsuya-nada

やまだ

海と山
恵みさんさん
三陸山田

2014年
vol. 5



山田の“旬”な情報満載!!
山田とれたてNEWS
道の駅やまだ商品情報・やまだの朝市いちび
ふるさと自慢マップ

観光NAVI
**荒神海水浴場・山田町の温泉
復活「三陸山田カキ祭り」**

- 山田町おでかけマップ
- 山田町商店街

山田町のふるさと名産品

三陸やまだ新鮮便



2014年、夏。
荒神海水浴場が復活!

やまだまち漫遊

震災直後から今年1月末まで
山田町を支援し続けてきた
ご当地ヒーロー「マブリットキバ」。
ヒーローでいる事の葛藤、自分だから出来る事。
震災当時と、これまでを振り返り
今後の活動をお伺いしました。

ヒーロー
マブリットキバさん



ヒーローの挫折

「山田町との交流のきっかけは5年前。お祭りに出演したことが始まりです」と語るのは遠野のヒーロー『マブリットキバ』。

マブリットのマブルとは、遠野の方言で守るという意味。遠野を守るヒーローとして様々な場所でショーリットキバもその波に乗り、様々なイベントに引っ張りだこ。そんな中、東日本大震災が起ります。

「震災直後、以前、ショーや訪れた山田町の事が気になつて仕方がなかつた…」彼は仲間と共に内陸から山田町へ一目散に向かいました。そこで彼が見たのは変わり果てた町の姿でした。「必要な物が山田に届いていない」支援物資の提供を呼び掛け、届いた物資の仕分けをして車に積み込み、山田町に届け続けました。——正体を隠し続けながら。

「マブリットキバだと氣付かれるのが怖かった。今までヒーローみたい事をしていたのに、誰一人助ける事が出来なかつた。気付かれたら、何がヒーローだ!と言われると思つていていたんです」

そんな中、知つてゐる子供が津波で亡くなり見つかつたと、その母親

「よく頑張つたつて撫でてやつてください」と、お願ひされた時は本当に辛かつた。どうして自分がやりたい事

にやらなかつたんだ。と、自分を責めました。スツも燃やしてしま

いたいと何度も思いましたよ」

キバはヒーローを辞め、山田町での支援活動生活が始まりました。

ツから作業着に変身し、山田町での支援活動生活が始まりました。

用心棒になる事を決意します。ス

トとあります。

人との繋がり

支援活動を始めて一週間。「君、ひょっとしてマブリットキバじゃないか?」と声をかけられます。「何でもうと早く(来ている事を)言つてくればなつたんよ」正体がバレてくればなつたんよ」と言葉に驚き、頼りにしてくれる事が嬉しかつたとあります。

活動中には支援者に対して人間不信になつた事もあつたそう。

「内陸で支援の会議があつても、被災地の現状を知らないで会議をしていました。憐れみと自己満足で動いてる人が殆どでした。慰問に来てくれた芸能人の中にも、避難所で風邪を引いている人がいたら握手はしないとか、風呂に入つていない人とのコ

ミニニケーションはできない、と写真だけ撮つて、いかにも支援活動している風にブログやホームページに掲載する人もいた。自分の事しか考えていない。そうした方には帰つてもらいました」

やがて支援物資の提供が落ち着くと、子供達の支援に活動をシフトさせていきます。

「避難所では子供の好きなテレビ番組も見られない。大人から『つるさい』と言わねながら、廊下の隅っこに何人かで寄り添つて小さなラジカセでAKB48のCDを聴いている。大人が我慢しているから子供にも我慢してもらつしかない。仕方ないんだ、と言い聞かせていました」

そんな避難所生活が四ヶ月を過ぎた頃、AKB48が避難所に来る、との知らせを耳にします。

「実は隠れファンですね。正直嬉しいと思いましたよ。でも一方で、あの人は形だけの支援活動じゃないのか?と考えずにはいられなかつた。ところが、やつてきた彼女たちは自

然体で子どもたちに接していました。そしてAKB48に会えた子供達の久しづびの笑顔を見ました。ああ、子供ってこういう風に笑うんだ。大人が我慢しているからと言つて子供たちにも我慢を付き合わせる必要はないんだと気がつきました」

AKB48へ感謝の手紙を

ヒーローに戻る時

AKB48の制作に繋がつていきます。AKB48にお礼の手紙を贈りたいと子供達から相談を受け、沢山集まつた手紙をAKB48に届けに行くことに。向かつた先は10万人のファンが集まるイベント会場。

「手紙だけ渡して帰つつもりでした。関係者の方に『岩手県山田町から来ました。子供達からのお礼の手紙を渡してください!』と。でも、その場にたまたまAKB48の上層部の方がいらっしゃつたんですよ。『えつー岩手県山田町?あの沿岸被災地の?ちょっと待つてください』と、私を楽屋へ通して、山田に来てくれたメンバーを集めてくださつたんです。かくして子供達のメッセージを直接届ける事が出来ました」

そこからAKB48と山田町の子供達との交流が始まつた。かくして子供達の人達に手伝いをさせてもらつた。心から感謝しています。また用心棒として山田町に帰つてきますよ

未来の山田町「やまだまち48」
山田町の子供たちが考へた夢の山田町のジオラマ。
ジオラマの中にはAKB48グループメンバーのお店もある。やまだ観光物産館「とっと」に展示中。



地域の人達に恩返し。

山田町立大沢小学校

山田町立大沢小学校で受け継がれる全校表現劇「海よ光れ」。震災を乗り越え、子供達が地域の為、後世の為に演じ続ける「海よ光れ」とは――

地域の歴史を巡り 語り継ぐ子供達

昨

年11月、26年目となる大沢小学校全校表現劇「海よ光れ」が行われました。この劇は心の育成を目的とし、明治から昭和にかけて大沢地区を襲った津波のことや大沢の昔の生活を表現した劇で、大沢小学校では伝統として受け継がれてきました。しかし、震災がありその年は中止に。1年のブランクを乗り越え、昨年から再開しました。

「毎年同じ劇ですが、毎年違います。演技をしている子供達は自分達の劇が1番! オンリー1と思つています」と、佐久間充校長は語ります。

震災前は津波



を演じる

シーンや

津波で犠牲になるシーンが

あります。しかし、子供達は自分達が津波の怖さを伝えていきたいと語ります。どうしてここまで思いが子供達にあるのでしょうか。

子供達の中には、津波を学校で見た子、逃げながら津波を見た子もいます。でも、「あの時のことを伝えたい」と大沢小の子供達は強い心を持っています。「今、子供達はリハビリをしている途中です。心のリハビリは多少痛みを伴います。でもそれで折れる子は大沢にはいない」と校長はお話して下さいました。

先生、父兄、そして地域の人達も子供達を陰でサポートしています。毎年春からは劇に関連する大沢の海の勉強や、スルメ割り（イカを干す作業）の準備が行われ、その活動は演劇に反映されていきます。

みんなが 一つになる瞬間



小学校生活最後の年を迎える6年生は特に思い入れが違います。最後となる年には、それぞれ自分のやりたい役をオーディションで決めていきます。

「1年生からやりたかった役が出来て嬉しい。本番でも最高の演技が出来た」
満足げに語ってくれたのは6年生の鈴木日向君。

「今まで助けでもらったり、一緒に頑張ってきたけど、台詞を覚える内にやる気が出てきた。辛い時もあったけど、やって良かった」と

津波を見た子供達は心の傷を負いながらも前向きに成長しています。

それは、地域の人達に大事に育てられて、子供達は地域と共に生きている証。これからも大沢小の子供達は「海よ光れ」を演じ続けていきます。

同じく佐々木奏乃さんは言います。中には、自分のやりたい役ではな役を演じた子供達もいます。一緒に頑張ってきたけど、台詞を覚える内にやる気が出てきた。辛い時もあったけど、やって良かった」と

津波を見た子供達は心の傷を負いながらも前向きに成長しています。それは、地域の人達に大事に育てられて、子供達は地域と共に生きている証。これからも大沢小の子供達は「海よ光れ」を演じ続けていきます。



大沢小学校6年生のみなさん。誰ともなく声を掛け合って朝練や放課後に練習をするそう。それぞれの配役に懸命に取り組むのは、6年間一緒に演じてきた仲間が居るから。

阿部友里香さん

岩手県立盛岡南高等学校3年生／ソチ・パラリンピック日本代表

ソチ・パラリンピックに出場する山田町出身の阿部友里香さん。山田町の希望の星として期待される彼女の魅力は「前向きな笑顔」でした。

お話を伺ったのは、山田町主催のソチ・パラリンピック壮行会の直前。沢山のマスコミの取材に対応している中でした。

友里香さんは平成7年10月7日生まれの18歳。まだ高校3年生というのに、彼女の姿は凛々しく堂々としていました。

スキーを始めるきっかけになったのは、2010年のバンクーバー・パラリンピックをテレビで見て感動した事。自分もやつてみたい!と、現在所属している日立ソリューションズの監督に直接連絡し、クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーの勉強の為に、進学予定だった山田高校から盛岡南高校へ進路を変更。

「あの時、進路を決断したのは1ヶ月を変更。2日位の短い時間でした」

一人で盛岡へ行くことに周りの反応は?と聞くと、「行く事を決めてからみんなには報告しました。みんな応援してくれました」と周りの支えもあつた事を話してくれました。震災で家を無くし、山田高校の合格発表を待っている中での決断。



[自動車]
盛岡南IC～山田町 約2時間30分
宮守IC～山田町 約2時間

[公共交通機関]
電車 東京～盛岡(JR東北新幹線) 約2時間30分
盛岡～宮守(JR山田線) 約2時間

高速バス 品川～道の駅やまだ 約11時間
池袋～道の駅やまだ 約10時間

路線バス 盛岡～道の駅やまだ 約2時間30分
飛行機 大阪～いわて花巻(JAL) 約1時間30分
札幌～いわて花巻(JAL) 約1時間

*所要時間は天候などで変動します

やまだ物語／観光やまだ vol.5

2014年(平成26年)3月11日発行

発行人 新生やまだ商店街協同組合

Tel: 028-1341 岩手県下伊那郡山田町八幡町12-9

TEL / FAX 0193-77-3732

<http://www.facebook.com/shinseiyamada>

編集人 新生やまだ商店街協同組合

山田町水産商工課

山田町教育委員会生涯学習課

山田町商工会／道の駅やまだ

やまだ夢プロジェクト

びはな株式会社 地域連携推進室

山田町観光協会

新生やまだ商店街協同組合

佐藤健(株式会社 アールヨンジュウゴデザイン)

撮影 昆尚人(写真屋KON)

文 植谷百代、佐藤健

表紙・絵 福士さるみ(山田中2年)

表紙・写真 昆尚人(写真屋KON)

発行支援 公益財団法人 国際開発救援財団(FIDRファイダー)

<http://www.fidr.or.jp>

印刷・製本 株式会社 東海印刷所

編集後記

まずは第5号の発行にあたり、今回も沢山の方々にご協力いただきました。本当に感謝申し上げます。

平成24年8月に第1号を発行し1年半、そして震災から3年が経過しようとしています。まだ148人(平成26年2月現在)の方が行方不明という状況の中、私達の山田町は少しずつ復興に向かっています。

カキまつり、荒神海水浴場の復活。それだけでなく新しいモノも生まれてきています。仮設店舗で一生懸命生きる商店主達は、今この時を大事に営業を続けています。あの時、小学校や中学校の卒業を目前にしていた子供達は、この春、中学校そして高校を卒業していきます。もう3年、まだ3年。人それぞれの3年間です。

そして4年目。町は復興に向かって工事が進み、高台移転や復興拠点整備等、急速に変わり始めています。今しかない山田町の姿を見にいらしてください。

きっと、あなたが感じ取れない何かが待っています。

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か

思っています」

公式ブレザーに身を包んだ友里香さんは山田町の希望の星。是非、メダルを取って凱旋してもらいたいものです。

自身の障害を跳ね除け、短い選手経験の中ソチへの切符を手にした姿は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています。

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

ソチ・パラリンピック後、春から山田町を「最初の頃は復興が見えなかつたけど、2年、3年と経つうちに少しずつ復興しているを感じました」と振り返ってくれました。

あの頃よりも、いい町へ…

定期的に山田町に帰省していた友里香さん。この3年間、外から見た山田町を「最初の頃は復興が見えなかつたけど、2年、3年と経つうちに少しずつ復興しているを感じました」と振り返ってくれました。

です。

定期的に山田町に帰省していた友里香さん。この3年間、外から見た山田町を「最初の頃は復興が見えなかつたけど、2年、3年と経つうちに少しずつ復興しているを感じました」と振り返ってくれました。

山田町を離れ、岩手県を離れていく友里香さん。「中学までいた山田町があの頃よりもっといい町になります」

「クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーを始めるきっかけになったのは、2010年のバンクーバー・パラリンピックをテレビで見て感動した事。自分もやつてみたい!と、現在所属している日立ソリューションズの監督に直接連絡し、クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーの勉強の為に、進学予定だった山田高校から盛岡南高校へ進路を変更。

「あの時、進路を決断したのは1ヶ月を変更。2日位の短い時間でした」

一人で盛岡へ行くことに周りの反応は?と聞くと、「行く事を決めてからみんなには報告しました。みんな応援してくれました」と周りの支えもあつた事を話してくれました。震災で家を無くし、山田高校の合格発表を待っている中での決断。

高校の合格発表を待っている中での決断。

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

公式ブレザーに身を包んだ友里香さんは山田町の希望の星。是非、メダルを取って凱旋してもらいたいものです。

自身の障害を跳ね除け、短い選手経験の中ソチへの切符を手にした姿は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

ソチ・パラリンピック後、春から山田町を離れ、岩手県を離れていく友里香さん。「中学までいた山田町があの頃よりもっといい町になります」

「クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーを始めるきっかけになったのは、2010年のバンクーバー・パラリンピックをテレビで見て感動した事。自分もやつてみたい!と、現在所属している日立ソリューションズの監督に直接連絡し、クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーの勉強の為に、進学予定だった山田高校から盛岡南高校へ進路を変更。

「あの時、進路を決断したのは1ヶ月を変更。2日位の短い時間でした」

一人で盛岡へ行くことに周りの反応は?と聞くと、「行く事を決めてからみんなには報告しました。みんな応援してくれました」と周りの支えもあつた事を話してくれました。震災で家を無くし、山田高校の合格発表を待っている中での決断。

高校の合格発表を待っている中での決断。

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

公式ブレザーに身を包んだ友里香さんは山田町の希望の星。是非、メダルを取って凱旋してもらいたいものです。

自身の障害を跳ね除け、短い選手経験の中ソチへの切符を手にした姿は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

ソチ・パラリンピック後、春から山田町を離れ、岩手県を離れていく友里香さん。「中学までいた山田町があの頃よりもっといい町になります」

「クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーを始めるきっかけになったのは、2010年のバンクーバー・パラリンピックをテレビで見て感動した事。自分もやつてみたい!と、現在所属している日立ソリューションズの監督に直接連絡し、クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーの勉強の為に、進学予定だった山田高校から盛岡南高校へ進路を変更。

「あの時、進路を決断したのは1ヶ月を変更。2日位の短い時間でした」

一人で盛岡へ行くことに周りの反応は?と聞くと、「行く事を決めてからみんなには報告しました。みんな応援してくれました」と周りの支えもあつた事を話してくれました。震災で家を無くし、山田高校の合格発表を待っている中での決断。

高校の合格発表を待っている中での決断。

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

公式ブレザーに身を包んだ友里香さんは山田町の希望の星。是非、メダルを取って凱旋してもらいたいものです。

自身の障害を跳ね除け、短い選手経験の中ソチへの切符を手にした姿は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

ソチ・パラリンピック後、春から山田町を離れ、岩手県を離れていく友里香さん。「中学までいた山田町があの頃よりもっといい町になります」

「クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーを始めるきっかけになったのは、2010年のバンクーバー・パラリンピックをテレビで見て感動した事。自分もやつてみたい!と、現在所属している日立ソリューションズの監督に直接連絡し、クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーの勉強の為に、進学予定だった山田高校から盛岡南高校へ進路を変更。

「あの時、進路を決断したのは1ヶ月を変更。2日位の短い時間でした」

一人で盛岡へ行くことに周りの反応は?と聞くと、「行く事を決めてからみんなには報告しました。みんな応援してくれました」と周りの支えもあつた事を話してくれました。震災で家を無くし、山田高校の合格発表を待っている中での決断。

高校の合格発表を待っている中での決断。

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「慣れない事もあつたけど、スキーも出来て、友達も沢山出来たので、楽しく過ごせた」と高校3年間、充実した様

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

公式ブレザーに身を包んだ友里香さんは山田町の希望の星。是非、メダルを取って凱旋してもらいたいものです。

自身の障害を跳ね除け、短い選手経験の中ソチへの切符を手にした姿は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

「色々な方達に声をかけてもらい、経験の中ソチへの切符を手にした姿

は私たちに久しぶりの笑顔をプレゼントしてくれました。私が頑張っている姿で何か思われるものがあればいいなって思っています」

ソチ・パラリンピック後、春から山田町を離れ、岩手県を離れていく友里香さん。「中学までいた山田町があの頃よりもっといい町になります」

「クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーを始めるきっかけになったのは、2010年のバンクーバー・パラリンピックをテレビで見て感動した事。自分もやつてみたい!と、現在所属している日立ソリューションズの監督に直接連絡し、クロスカントリースキーリースキーやの世界の扉を開きました。震災の前にはクロスカントリーの体験もし、虜になっていました。

スキーの勉強の為に、進学予定だった山田高校から盛岡南高校へ進路を変更。

「あの時、進路を決断したのは1ヶ月を変更。2日位の短い時間でした」

一人で盛岡へ行くことに周りの反応は?と聞くと、「行く事を決めてからみんなには報告しました。みんな応援してくれました」と周りの支えもあつた事を話してくれました。震災で家を無くし、山田高校の合格発表を待っている中での決断。

高校の合格発表を待っている中での決断。

ホワイト急便山田中央町店

毎日沢山クリーニングの注文が入るホワイト急便さん。スマイルガーデン内で営業を再開し2年半が経ちました。「震災後、仮設店舗で頑張っている人は沢山います。復興にはまだまだ時間がかかるかも知れない。私だけでなく、みんなが幸せになれたら。きっと山田の人なら大丈夫」と願いを込めるのはいつも笑顔、そしてちょこんと頭の上にボニーテールの様に結んだ髪がトレードマークの店主、横田さん。「お客様が笑顔だと、自分も笑顔になります」

震災前からのお得意様や新しいお客様と世間話や楽しい話をするのが日課。お客様の中には仮設住宅で一人暮らしのお年寄りの方も多く、会話する機会が少なくなっているでしょうから、少しでも力になりたい。お店に気軽に来て、お喋りを楽しんでもらいたい」と話します。

ホワイト急便さんは衣類をキレイにお届けすること、お客様との会話を大事にすることを毎日心がけています。



横田司さん

☎090-1931-5244

山田町中央町5-4 スマイルガーデン内
営業時間／9:30～18:00
定休日／日曜日

サンセイ堂

山田町の時計のお医者さん。

震災前、サンセイ堂さんは国道45号線沿い、町の中心にお店を構えていました。

津波で店舗は全壊。店舗にあった視力測定機や商品は流出。自宅も全壊し、働く気力さえなくなってしまいました。そんなある日、支援物資を貰い

に配給場所を訪れるると沢山のお得意様から「今、どこでお店を開い

アールヨンジュウゴデザイン

たとえば、あなただけの広報部になりたい。

「ご縁あって震災前から幾度となく山田町に来ていたんです」と話す佐藤さんは花巻のご出身。東京や花巻の広告制作会社を経て、25年4月、山田町に生活の拠点を移し開業しました。「あれだけの物を見て、多くの人に出会った。覚えている風景もある。これから生まれ変わって行く街の姿を身近に見て、感じ、伝えて行きたい。それ

ているの？早く再開して！」と言われました。震災時、沢山の人がメガネを失くし困っていました。そんな人達を見捨てる訳にはいかない！車に視力測定器や商品を積み込み、メガネ販売や時計の修理などを始めました。ある時は避難所、ある時はお客様のご自宅まで、どんな所にでも行き、お客様の声に応えようと必死で活動しました。

現在は高砂通り商店街の仮設店舗でお店を再開したサンセイ堂さん。今後は駅前に出来る復興拠点地区に本設店舗を構える予定です。
「一步ずつだけど、進んでいきたい。来て下さるお客様一人一人の為に頑張ります」



金澤信義さん

☎0193-82-2045

山田町中央町16-11 高砂通り商店街
営業時間／9:00～18:00
定休日／不定休



佐藤健さん

☎0193-77-4653

山田町長崎二丁目3番8号 A-202
URL <http://r45design.jp>

フローリストばば

花で街を元気に! 季節の鮮やかな花がお客様をお迎えします。

びはんプラザ店に隣接しているスマイルガーデン内で営業をしている生花店のフローリストばばさん。

お店の再開も迷い悩んでいる中、震災前からお店に来て下さっていたお客様達から「お店を再開してほしい」と温かい言葉を頂き、開店を決意。震災で



店の全てが流失し、一からのスタートは大変だったと店主の馬場さんは当時を振り返ります。

震災前からお店の雰囲気を大切にし、誰でも入りやすい様にと整理整頓するように心がけている店内は、いつも沢山の色鮮やかな花達、そして馬場

さんの笑顔でいっぱいです。

まだ仮設店舗での営業ですが、お客様のご要望に沿ったお花を提供する為に努力を惜しません。

「人口がどんどん少なくなっていますが、来てくれるお客様に対して精一杯の気持ちで対応していきます」

馬場さんは、これからもお客様1人1人を大切に営業を続けていきます。



馬場安民さん

☎0193-82-0255

山田町中央町5-4 スマイルガーデン内
営業時間／9:00～19:00
定休日／不定休

グルメハウスシンコー

おうちの様に、のんびりゆったり過ごせる喫茶店。

震災で店舗が全壊。お店の再建に目処もつかない中、出稼ぎでもしようかと悩む日々を過ごしていた店主の山本さん。そんな中、ボランティアに来ている人達にお弁当を作るお手伝いをすることに…。「自分が作ったお弁当を美味しいに食べてくれる姿を見ていたら、やっぱり自分には料理を作る仕事しかない」と思ったそうです。



スマイルガーデン内に出店しないか?と誘われたのもお店再開の後押しとなりました。

お店の中に入ると、木のテーブルやイス、ゆっくり過ごせる小上がり、お手製の座布団が置かれ、まるで自分の家に帰って来たかのような雰囲気。

お店の人気メニューは、山本さんが作る手作りグラタン。出来たてアツアツでチーズがたっぷりのグラタンは年齢を問わず大人気。ランチセットもあり、昼間となれば沢山のお客様で賑わいます。ピザもお持ち帰りのリピーターが多くいる人気の1品。愛情込めた料理でおもてなししています。

「まだ先は見えないけど、周りの人達と一緒に力を合わせていきたい」そんな想いを込めながら今日も夫婦で仲良く営業中です。



山本茂雄さん

☎0193-82-2306

山田町中央町5-4 スマイルガーデン内
営業時間／10:00～20:00
定休日／不定休

三陸やまだ新鮮便



簡単づけ丼

380円

山田で採れたホタテ貝柱をまるごと1個とメカブを秘伝のタレで味付けした1品。ご飯の上にのせるだけで簡単に磯の風味漂う丼が出来上がります。

有限会社まるき水産

冷凍 3ヶ月 / 解凍後3日

送料 別途 期間 通年

0193-82-5511

お問い合わせは 10:00～
山田町北浜96-3
<http://marukisuisan.net/>

オランダ島漬

300g 2,310円

550g 4,200円

山田産のホタテ、メカブ、いくらを山田の醤油で味付けしました。三層に丁寧に重ねられた海の宝石箱はご贈答にもぴったりです。

株式会社 五篤丸水産

冷凍 1年 / 解凍後5日

送料 別途 期間 通年

0193-86-2181

0193-86-2188
山田町豊間根7-30 C棟
<http://gotokumaru.jp/>

海藻新商品5点セット

1,610円

ご飯に混ぜるだけでオキアミとワカメで飯になる商品「ませたんせ」や、ご飯の上にのせてお茶を注ぐだけでお茶漬けになる「塩吹き昆布」など、川秀の新商品5品。磯の香り満載のセットです。

株式会社 川秀

常温 ませたんせ、塩吹き昆布、しそひじき

は3ヶ月、その他は6ヶ月

送料 別途 期間 通年

FAX 0193-67-3881

0193-83-1733

宮古市津軽石13地割411

【内容量】ませたんせ30g、塩吹き昆布50g、しそひじき60g、ひじきご飯の具35g、刻みめかぶ25g



三陸浜寿司

さんま 778円

1,296円

脂ののった時期に収穫された秋刀魚や鰯を自家製の出汁と酢で漬けこんだ押し寿司。あぶりさば

1,296円

有限公司 木村商店

冷凍 90日 ※室温20℃以上で自然解凍

解凍後1日 送料 別途 期間 通年

0193-83-5510

山田町豊間根7-30 B棟
<http://tokkuri.co.jp>

牡蠣のつくだ煮

400円

牡蠣は季節により味が変わり、夏は子持ちでひと味違います。味噌仕立て、醤油仕立てで仕上げたつくだ煮はお酒のおつまみにもう1品です。

冷凍 解凍後3日

送料 別途 期間 通年

【内容量】130g

寅丸水産

FAX 0193-81-1221

0193-81-1221

090-4040-3936

お問い合わせは9:00～16:00(土日休業)
山田町中央町3-5

あかもく

250円

山田湾で春先に収穫される海藻「あかもく」。海藻独特の臭みが少なく、シャキシャキの食感と粘りが特徴。健康にも美容にも良い栄養素がたっぷり含まれています。

岩手アカモク生産協同組合宮古加工場

FAX 0193-65-1316

冷蔵 5日 送料 別途 期間 通年(収穫量により在庫が無くなる場合があります)

0193-65-1315

宮古市高浜1-8-31

【内容】70g×2パック



生刻みメカブ

450円

山田産のメカブを収穫してすぐ2mmカットし新鮮なまま冷凍しました。

※収穫量により価格の変動があります。※商品は湯通していません。湯通してお召し上がりください。

冷凍 解凍後5日

送料 別途 期間 通年

【内容量】350g

ご購入後の保存方法と期間の目安を表します。
冷凍、冷蔵、常温など。冷凍品の解凍後は表示に従ってください。
送別途について各店にお問い合わせください。
なおクール便や保温容器代が別途必要な場合もあります。
期間 調当商品の取扱期間。なお原料の仕入れ状況などで期間内でも取り扱いがない場合があります。

食べる
呑む



チャーシュー麺
750円



観る・遊ぶ

山田湾ベーカリー

細かく刻んだイカのげそとチーズや万能ねぎ、ソースなどを包んで、好み焼き風に仕上げたモチモチしたパン。イカの食感とソースの香りが食欲をそそります。



釜

ラーメンのメニューが豊富なお店。辛いもの好きにはたまらない坦々麺(¥780)や四川二ラ玉ラーメン(¥700)が人気。丼ものや定食もあります。なんと、ご飯のお替わり自由!予算に応じてオードブルの注文も可能です。

0193-86-3900

山田町大沢2-19-1(とっと内)
営業時間／9:00~18:00
定休日／毎週火曜日

地産地消パン
「いかるつおーねくん」
1コ 200円



ありがとう

避難所で調理を担当し「食の力」を再認識したご主人。「食でみんなを元気にしたい!」とお店を昨年11月に新規オープン。毎日限定5食の山田うどん(そばもあり)¥580の他、とろとろ牛スジ丼など、うどん・そば・丼メニューも豊富。夏場はザルもおススメです。

090-2973-1418

山田町豊間根2-70-2
営業時間／11:00~18:00
定休日／毎週火曜日

山田そば
580円



チャーシュー麺
750円

復活おがた

ご主人の亡き祖母が作るラーメンの味を復活させる為にお店を開き早7年。地元の憩いの場としてゆっくり過ごせるお店です。復活した中華そばはワンコイン(¥500)とお客様に優しい価格。季節毎の焼き魚定食(¥650)や1品料理も美味しいと評判。夜の宴会も承っています。

0193-86-2084

090-3121-4863

山田町豊間根3-35-36
営業時間／11:30~14:30 17:30~20:00
定休日／毎週日曜日

船越半島の最南端に位置し、白い砂浜と綺麗な海で夏以外でも訪れる人が多い海水浴場。近くには荒神社もあり、山から望む海も楽しむことができます。

*状況により、売店、シャワー室、トイレなどが仮設になる場合があります。事前にお問い合わせください。

【お問い合わせ】
山田町観光協会 ☎0193-84-3775

復活!! 荒神海水浴場

震災で売店やシャワー室が全壊し、営業中止となっていた荒神海水浴場が今夏、営業を再開します。

復活!! (活気) 三陸山田カキまつり



4月29日(祝)予定

震災前から大人気だったカキまつりが、いいよいよ復活します! カキがその場で食べられるほか、体験イベントも盛り沢山。五感で春の牡蠣を楽しんでみでは?

【場所】山田魚市場特設会場

【お問合せ】山田町商工会

0193-82-2515

光山温泉 旅館岳泉荘



【日帰り入浴】
1時間 450円 / 3時間 950円
※時間により入浴料金が異なります
【新館】
1泊2食 7,500円
朝食のみ 5,500円
素泊まり 4,500円
※冬季は暖房料金設定があります
【旧館】
1泊2食 6,500円
朝食のみ 5,000円
素泊まり 4,000円

鳴田鉱泉 千恵の湯



大正時代の鉱山跡から湧き出す弱酸性の鉱泉を薪の火で温めた、かなり熱めの温泉。70年以上続く温泉宿は山の中にありながら、ひっつきなしにお客様が訪れます。神経痛、疲労回復に効果があり、体が芯から温まります。

0193-86-2355
山田町豊間根4-72-1

【日帰り入浴】
大人450円 / 子供250円
【素泊まり】
3,700円~
【炊飯部素泊まり】
2,550円

*消費税5%での税込み価格です。



**雨ノ日モ風ノ日モ帆立ヒモ
食べきりパック**

50g 200円

コリコリの食感と南蛮のピリっとした辛さが大人気の帆立ヒモに食べきりパックが登場しました。



づけ帆立

70g 500円

帆立の貝柱を醤油、麹、南蛮で漬けこんだ1品。あとをひく南蛮の辛さが、お酒のお供にぴったりです。



**たけちゃん&やまだちゃん
ラバーキーホルダー**

各400円

山田町のゆるキャラキーホルダー。道の駅やまだのオリジナル商品です



**たけちゃん&やまだちゃん
ぶちたおる**

1枚 420円 W250×H250mm

2013年9月に誕生した山田町のゆるキャラが、かわいいタオルになりました。表がガーゼ、裏がパイル素材で、小さなお子様にも安心してお使いいただけます。



旬な情報満載!!

山田とれたてNEWS



豆すとぎ

150g 350円

青豆と米粉と砂糖で作る山田の郷土菓子。冷凍品なので、いつでもどこでも山田の味が楽しめます。



5月から毎月第1日曜日に開催。

やまだの朝市「いちび」

昨年2年ぶりにリニューアルして再開した、やまだの朝市「いちび」が今年も5月から開催されます。新鮮な野菜をはじめ、様々な催しもあります。早起きは三文の徳。是非、早起きして出掛けみては?

【場所】びんプラザ店舗駐車場(少雨決行・荒天中止)

【お問合せ】新生やまだ商店街協同組合

☎0193-77-3732



新鮮な野菜から、视力検査、Tシャツ、雑貨、不動産販売まで、ありとあらゆる物が販売されています。出店者も募集しています。



**山田県立山田小学校
1~3巻**

各1,000円(税別)

震災から山田町を応援してくれている作家・山田マチさんの最新本。中は山田・山田・山田一色のお話になっていきます。最新の3巻は「山田まつり」。一味違う山田まつりを読んでみては?



**岩手県山田町
ふるさと自慢マップ**

観光おすすめスポットを楽しげなイラストで紹介したマップができました。マップを片手に山田町を散策してみませんか?

【お問い合わせ】山田町観光協会
☎0193-84-3775

